

そとひすみしょうがっこうとしよ
外日角小学校図書だより No.5

令和5年9月1日発行
 外日角小学校 校長 板井 雅春
 学校司書 油谷 美奈

がっき はじ
2学期が始まりました！



なが なつやす お 長い夏休みも終わり、2学期が始まりました。夏休みの間に、宿題だけではなく、読書の勉強もできましたか？ 夏に読んでおもしろかった本があればぜひ教えてください。

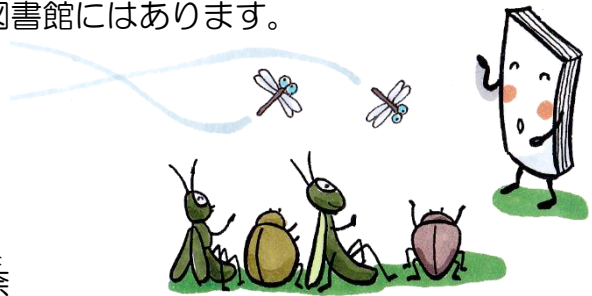
がっきには、運動会があります。運動が苦手な子、得意だけでもっと早く走りたいと思っている子、そんなみなさんのヒントになる本も図書館にはあります。

としょかん き さが 図書館に来て探してみてください。

がっき たの 2学期も、楽しいイベントを用意しています。

どくしょ いっしょ たの 読書を一緒に楽しみましょう。

がっこうししょ ゆたにみ な
 学校司書 油谷美奈



としょかん し
 ~図書館からのお知らせ~

ほん へんきやく **本の返却** 9月1日(金)まで
 *夏休みに借りた本は、早めに返しましょう！

がっき かしたし **2学期の貸出** 9月4日(月)から

がっき いいんかい 2学期も、委員会のイベントをたくさん予定しています。楽しみにしてください。

なつやす ちゅう か 夏休み中に変わったところはないか。

としょかん なか 図書館の中をぜひたんけん
 してみてください。



としょ うんどうかい
図書でも運動会！

たま い
かしたし玉入れきょうそう

としょかん うんどうかい 図書館では、運動会ならぬ本の運動会を今年も行います！本の運動会は、なかよしグループに分かれて行います。期間は9月15日(金)~10月6日(金)です。



《やり方》

本を借りるとシールを1枚もらえます。図書館のろう下にある自分のなかよしグループの玉入れのかごの紙に、シールを貼ります。赤と白で、シールの数が多い組が優勝です。また、優勝した組の中でシールを一番多く集めたグループにはしおりのプレゼントがあります。

シールをもらえるのは、1日1枚まで。何冊借りても1枚です。

うんどうかい まえ ほん うんどうかい しょうり めざ 運動会の前に「本」の運動会の勝利を目指して、本を借りに図書館にきてください。

こんげつ あさ よ き
今月の朝ステップ読み聞かせ、
 ひるやす おはなしかい
昼休みのお話会は
9月21日(木)です！
みなさんおたのしみに！



保護者の皆様からよく質問されることをチャット GPT に聞いてみました！

質問 「小学生は毎日本を読む必要がありますか？」



GPT

子供が毎日本を読むことは、むしろ良いことです。以下にその理由を説明します。

- 1. 読解力の発達:** 毎日本を読むことは、子供の読解力を発展させるのに役立ちます。定期的な読書は、文章を理解し、情報を把握する能力を向上させます。
- 2. 語彙力の向上:** 毎日本を読むことは、子供の語彙力の成長につながります。新しい言葉を読みながら、その意味や使い方を理解することができます。
- 3. 想像力の刺激:** 毎日本を読むことは、子供の想像力を刺激します。物語の中でキャラクターや場面を想像することによって、創造性と想像力が発展します。
- 4. 興味と関心の拡大:** 毎日本を読むことは、子供の興味や関心を広げるのに役立ちます。様々なジャンルやテーマの本を読むことで、新しい知識や経験を得ることができます。
- 5. 親子の絆強化:** 毎日本を読むことは、親子の絆を深める素晴らしい機会です。一緒に本を読むことで、子供とのコミュニケーションや共有の時間を楽しむことができます。

ただし、子供に本を読ませる際には、以下のポイントに留意することが重要です。

- **適切な難易度の本を選ぶ:** 子供の読書レベルに合った本を選ぶことが大切です。
- **楽しさを重視する:** 子供にとって読書は楽しい活動であるべきです。興味を持った本や魅力的なストーリーを選び、子供が自分で読むことを楽しめるようにサポートしましょう。
- **無理強いせずに柔軟に対応する:** 子供のペースや気持ちを尊重し、柔軟に対応しましょう。
- **読書時間を設ける:** 毎日のルーティンとして、特定の時間帯を読書の時間に設定することで、読書習慣を定着させることができます。
- **読んだ本について話す:** 子供が読んだ本について話し合うことで、理解度や興味のある点を確認し、子供の思考を促進させることができます。
- **親自身が読書のモデルになる:** 子供に本を読むことの重要性を示すために、親自身が積極的に本を読む姿を見せることが大切です。

最も重要なのは、読書を強制するのではなく、子供が自然な形で読書の楽しさと利益を体験できる環境を提供することです。読書は子供の成長と学習にとって素晴らしいツールであり、毎日の習慣として取り入れることで、さまざまなメリットを享受することができます。

親子で図書館に行き、本を選ぶ楽しい時間を過ごすこともおすすめです。子供が自分自身で本を選ぶことで、興味を引かれる本に出会う可能性も高まります。読書の楽しさを共有し、子供が自分自身で本を選ぶことをサポートして応援してください。

チャット GPT からはこのような回答をいただきました。読書は子ども達にとって多くのメリットがあるようです。留意点として、無理強いせずにといいことですが、学校としては、全員平等に読書の機会を与えることを重視しているため、中には無理強いされていると感じてしまう児童もいるかもしれません。初めは無理強いされていると感じても、その後、児童の毎日のルーティンに変わればと思います。今後も学校司書として子ども達が読書を楽しめるよう考えていきます。

ご家族のみなさんも読書活動にぜひご協力ください。

